

あ と が き

北海道立衛生研究所報第73集をここにご報告致します。

本年度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、私たちの生活も流行前の状況に戻りつつあります。このウイルスとの対峙は人々の生活を変えると同時に、科学・技術の面でも大きな変化をもたらしました。私たちはこのような未曾有の事態を糧とし、次の有事に備えて準備を始めなければなりません。感染症だけではなく、道民の健康危機に対して迅速で正確な責任ある対応を遂行するためにも、職員一同、弛むことなく研究・業務を継続して参りたいと存じます。

当研究所は、道民の保健及び衛生の向上のため、食品・飲料水・医薬品の安全性評価、細菌・ウイルス等の分析や感染症情報の収集・解析による感染症対策、生活環境に関連する諸問題など幅広い分野で対応しております。本所報は、地域における科学的かつ技術的中核であることが求められる当所の研究活動の成果をまとめたものであり、令和4年度の研究成果を中心に構成されております。皆さまのお役に立てますと幸いです。また、今後の糧とすべく、是非忌憚のないご意見とご助言を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本所報の発行に際し、ご協力いただいた関係者の皆さま、所員各位、査読・校正にご尽力いただいた職員の皆さま、事務局の皆さまに深く感謝を申し上げますとともに、日々真摯に研究・業務に取り組む研究職員の皆さまに敬意を表します。

(藤谷記)

所 報 編 集 委 員

委員長	藤 谷 好 弘			
委 員	藤 本 啓	西 村 一 彦	森 本 洋	
	山 野 公 明	上 野 健 一		
校正委員	佐 藤 正 幸	藤 井 良 昭	小 川 恵 子	
	市 橋 大 山			
事務局	鈴 木 智 宏	柳 瀬 忍		